

柏市保健所における人材育成について

柏市保健所運営基本計画に基づき、平成23年2月に柏市保健所人材育成基本方針を策定した。

本方針は柏市人材育成基本方針(全職員対象)と整合を図りながら、質の高い地域保健サービスの提供を計画・実行できる職員を育成を目的としている。

具体的な資質向上のため、以下の方策を進めている。

(1) 業務マニュアルの見直し

標準的な事務手順を随時改訂

(感染症、結核、精神保健等)

(2) 職場内研修の実施、職場外研修の活用

① 職場内研修

定期的な課内研修や、専門的な技術伝達、職層毎の研修、放射能研修などを実施。また、夜間自己啓発研修（行政の基礎、専門研修等）を開催【9回延べ225名参加】

② 職場外研修国・県主催研修、管内実務研修、専門学会への参加、専門機関研修、放射線医学総合研究所における研修等に参加、また、千葉県公衆衛生学会にて研究発表【2題発表】

(3) ジョブローテーションの推進

- ・平成24年度より船橋市との人事交流にて1名ずつ実施
- ・担当ジョブローテーションの計画的な実施
- ・平成25年度は国との人事交流を予定

(4) 職種ごとのキャリアパス策定

職務の到達目標を明確にしたキャリアパスを策定し、平成24年度より課題や問題点を検証しながら、年2回運用している。

(5) 効果的な人員確保への取り組み

積極的に学生実習を行い、優秀な人材の確保に繋げる。

(学生実習の受入れ 平成24年度98名、13校)

(6) 健康危機管理の教訓を生かした取組みの実施

H24. 10. 26, 31 船橋市との「保健所業務相互支援協定」に基づく健康危機管理訓練，防護服着脱訓練を実施【延べ 8 7 名参加】，H24. 8. 28, 30 放射線健康相談に関する研修会【延べ 8 5 名参加】，H24. 11. 27 放射線による健康不安に係る対応（リスクコミュニケーションについて）【2 3 名参加】，情報伝達訓練【平成 24 年度 4 回実施】等を実施

(7) 人材育成の評価・推進体制を確立

保健所職員による，ワーキンググループを年 4 回開催し，人材育成基本方針の進捗確認及び評価を実施，キャリアパスの運用について検証